



元気っ子

No.250 ながさわ保育園

平成 30 年 6 月号

園 長 市 川 温 予

新入園児も在園児も新しい環境に馴染み、生活の流れも理解し自分から行動したりお友だちと一緒に遊んだりと園全体が落ち着いてきました。子ども達は日に日にパワー全開でエネルギーが湧き上がってきているように感じます。これからもっともっと友だち関係もでき、園庭やお散歩、戸外遊びと活動的になっていくのだと思います。

園庭では一人ひとりが好きな遊びを見つけ楽しそうにしています。にこにこ嬉しそうに遊びまわっている姿を見ていると本当に幸せそうで、見ている私も幸せな気分になります。何をするのも一生懸命な子ども達。園庭の隅っこでダンゴ虫をカップいっぱい集めてみんなで観察したり、砂場でプリンや大きな山を作ったり、泥だんごを作ったりとその場その場で夢中になって遊びこんでいます。思いっきり動き回り、友だちと笑いあって美味しい給食をいただき、ぐっすり眠る、こういう子ども達の心身の中には様々な力が蓄えられていくのだと思います。そのためには私達大人が子ども達のエネルギーをうまく発散できるような環境を用意してあげることがとても大切なことだと思っています。

保育園は友だちと仲良くしたり、ケンカをしたりと生身の人間同士がいろんな実体験をしながら生きる場です。“楽しかった、おもしろかった”と思えるような園生活であってほしいと私はいつも思っています。楽しい子ども時代を過ごすことが生きる力をつけるということなのです。

鈴峰中学校職場体験学習

5月15日(火)から5月18日(金)の4日間、鈴峰中2年生の生徒さん5名が職場体験にきてくれました。5名全員が卒園児でとても懐かしく、また成長した姿がみれて嬉しく思いました。子ども達は、「お姉ちゃん、〇〇してー!」「一緒にあそぼー!」とお姉ちゃん達は大人気でした。園庭ではエネルギー全開で手を抜かずに遊んでくれました。だからこそ子ども達もお姉ちゃん達のことを大好きになるのです。真剣に付き合ってくれる人に子どもは心を開いていきます。こうやって普段とは違う人と関わることは子ども達にとって新しい人間関係の経験になり、とても大切な力になっていきます。4日間、子ども達にとっても私達にとってもいい時間が過ごせたと思います。

6月2日(土)、親子で楽しむ運動会

6月2日の運動会に向けて各クラス、取り組んできました。特にライオン組は役割があり、意識をもってやってくれています。まだ、ライオン組になって2ヶ月ですが、競技のお手伝い、アナウンス、プラカード持ちなど、一生懸命取り組んでいます。小さい子と手を繋いだり、声をかけたり、目線もしゃがんで合わせたりと子ども達の持っている力はすごいなあと思います。こうやってライオン組の子ども達もいろんな年齢の子どもや大人と関わり、いろんな実体験をすることでライオンさんらしくなっていくのだと思います。

子ども達も運動会を楽しみにしていますので、どうぞ当日はよろしく願いいたします。